

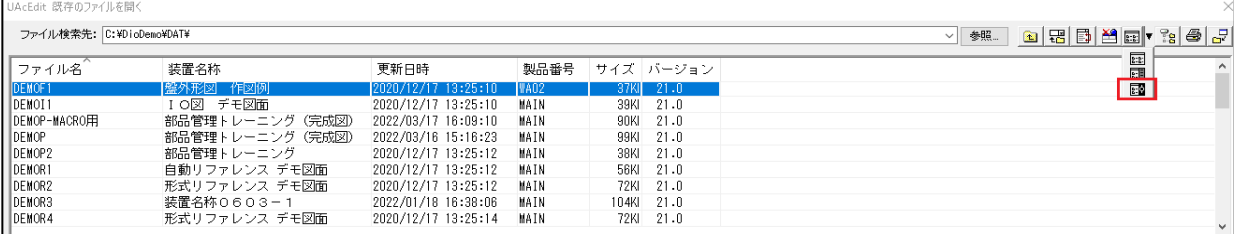
ECADを長く使っているが最初に覚えた機能のみで今日まで来ているということがよくあります。基本機能ですが皆様が使っていないかもしれないと思われる機能を書いてみました。第一回に続く第二回目です。

有限会社システムウイング

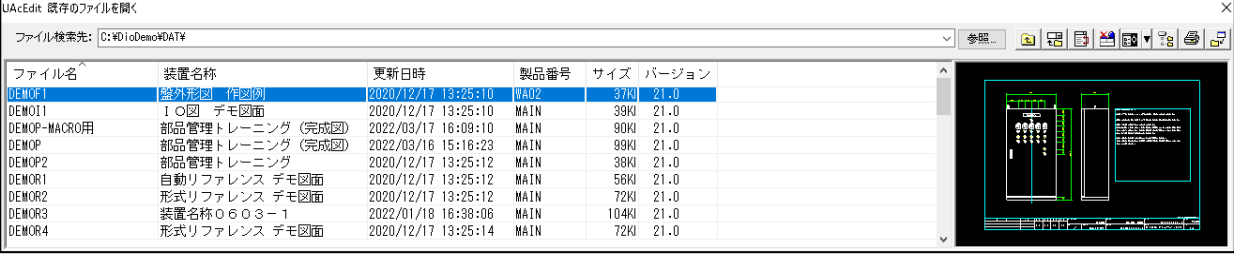
1 図面検索時にプレビューを表示する方法

プレビュー表示があることで視覚で図面を検索できます。

<STEP 1> 表示アイコンからプレビューを選択します



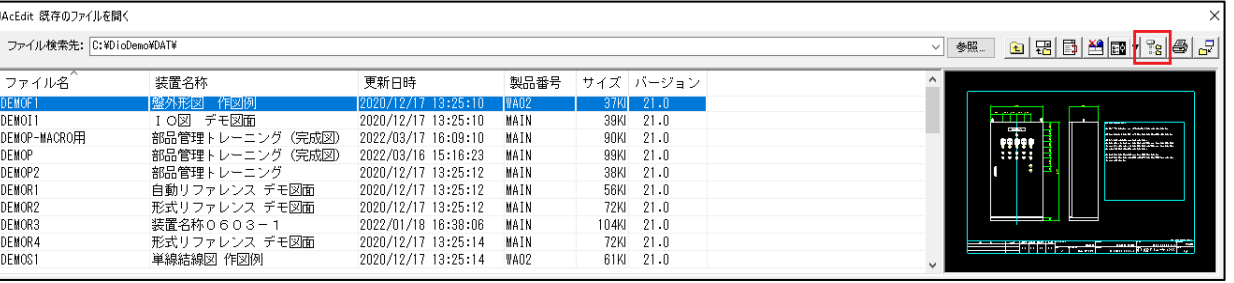
<STEP 2> 右側にプレビュー表示されます



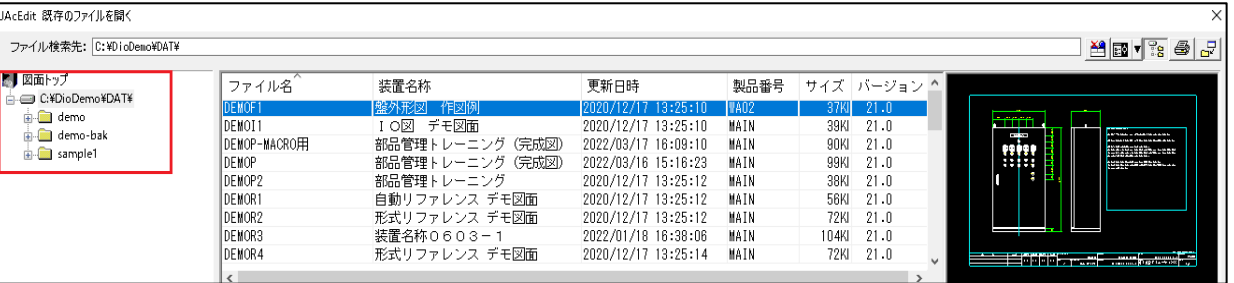
2 図面検索時のツリー表示

図面検索時にツリー表示という方法があります。ツリーにすることで図面のフォルダの切替が楽になります。

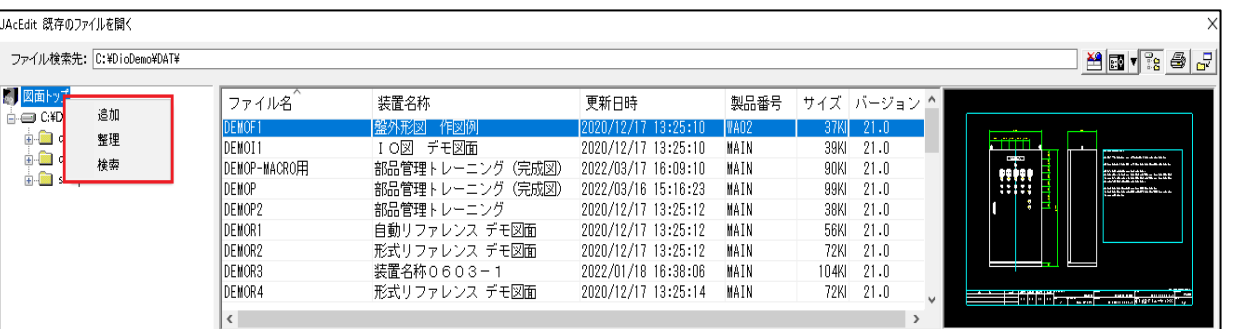
<STEP 1> ツリーアイコンをクリックします



<STEP 2> ツリーが表示されます



<STEP 3> フォルダの追加、整理を行います



3 ユーザータブ

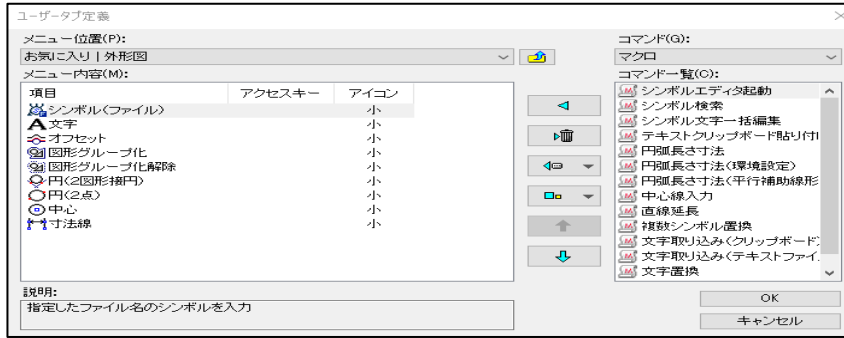
ECADを長く使っていると自分がよく使うメニューが解ってきます。自分のオリジナルメニューを作成することでメニューを切り換える時間を短縮できます。

<STEP 1> ユーザータブをクリックします



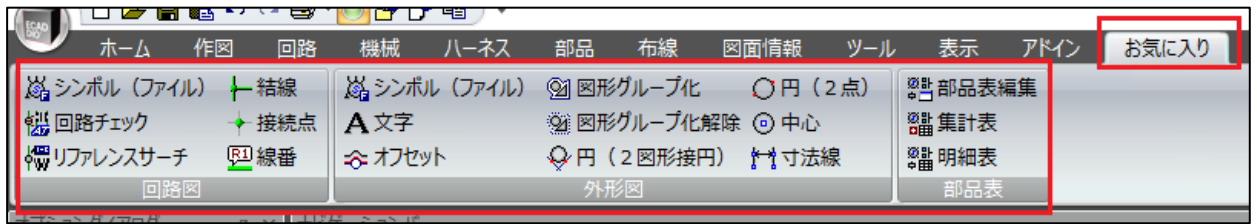
【手順】
表示
設定
ユーザータブ

<STEP 2> ユーザータブを定義します



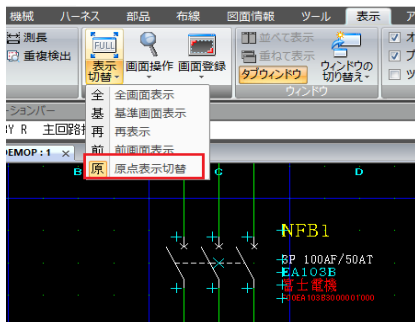
ポイント
自分のグループを作り、そこによく使うコマンドを割当てます。詳しくはユーザーズガイドをご覧ください。

<STEP 3> 自分のオリジナルのメニューができます



4 原点切替表示

「図面上で文字の原点を知る方法がないでしょうか？」と時々聞かれます。「原点表示切替」で文字原点とシンボルの原点の表示/非表示ができます。

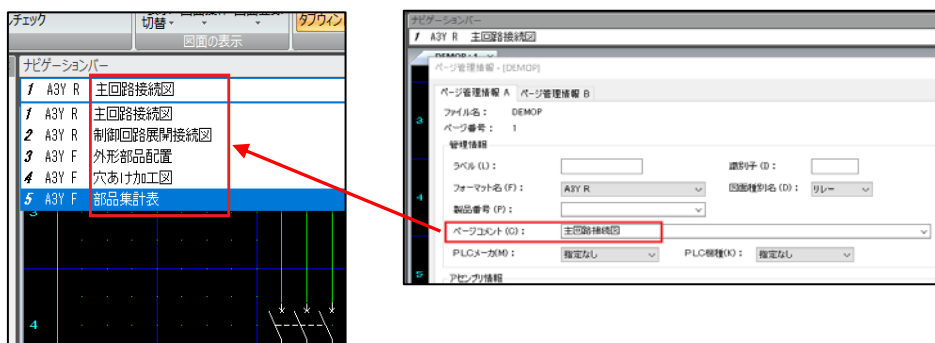


【手順】
表示
表示切替
原点表示切替

または F11 キーでも切り替わります。

5 ナビゲーションバーとページコメント

ナビゲーションバーにページコメントがあるとページの切替えに便利です。ページコメントはページ管理情報で入力します。



【手順】
図面表示
ページ管理情報
ページコメント

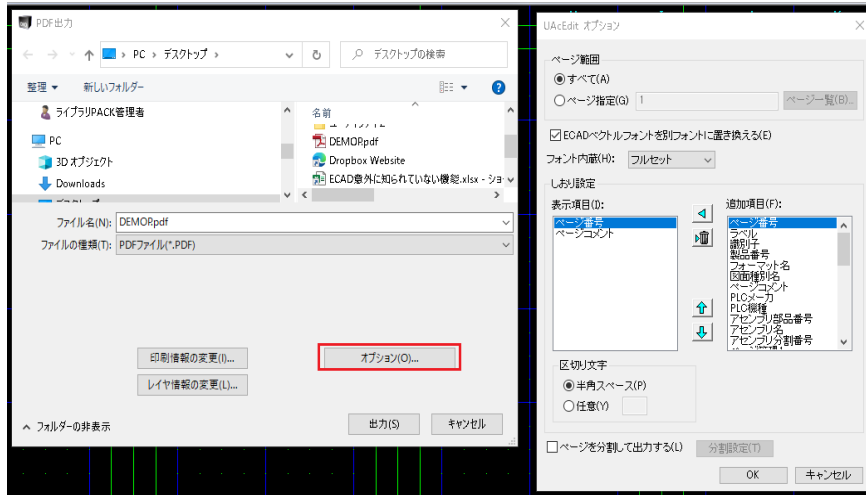
6 PDF出力のオプションでしおり作成（注意も必要です）

ECAD標準のPDF出力は使っていても「オプション」はあまり使われていないようです。その中でも「しおり設定」はぜひ知っておいてください。

<STEP 1> PDF出力



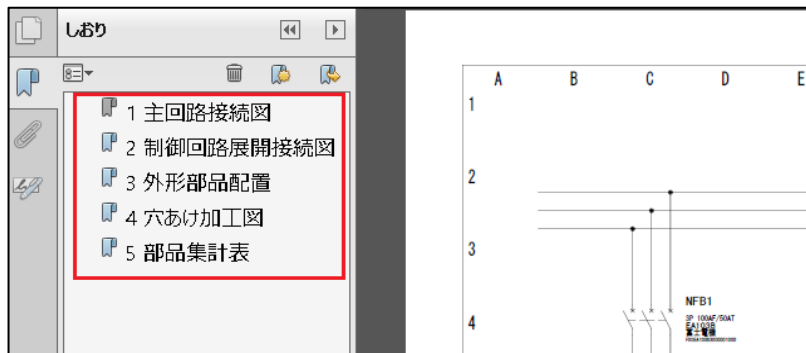
<STEP 2> オプションをクリックして「しおり設定」をします



ポイント

左記設定では「ページ番号」と「ページコメント」がしおりになります。

<STEP 3> 出力後のPDFファイルにしおりが作成されます

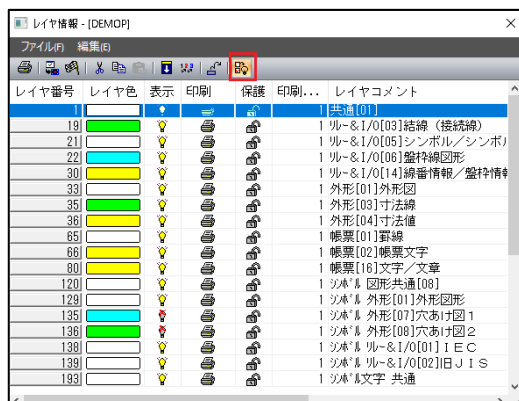


注意

ページコメントが内部情報であった場合、うっかりそのまま取引先に渡してしまう危険もありますので注意してください。

7 未使用レイヤを非表示にする

レイヤ情報でレイヤの表示/非表示やレイヤ色の変更などを行いますますが目的のレイヤまでスクロールするのが面倒です。未使用レイヤを非表示にしてからスクロールすると便利です。



【手順】

図面情報

レイヤ情報

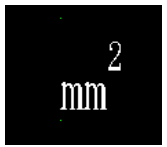
未使用レイヤを非表示にする

8 上付き文字

mm²のような上付文字です。
<STEP 1> 上付き文字の前に&&を入れます

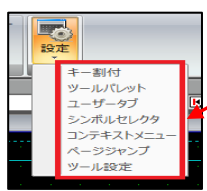


<STEP 2> 図面に配置します



9 「環境書き出し」と「環境バックアップ」の違い

環境設定のみ他のPCに移せるのが「環境書き出し」、「環境引継ぎ」です。それに対し「環境バックアップ」「環境リストア」は環境設定に加え、「設定タブ」にある、キー割付、ツールパレット(dioのみ)、ユーザータブ、シンボルセレクタ、コンテキストメニュー、ページジャンプ、ツール設定を他のPCに移せます。自分のECAD環境を他のPCに丸々移したいという時には「環境バックアップ」「環境リストア」を活用してください。



環境バックアップでは、
ここの設定内容を他のPC
に移せます。



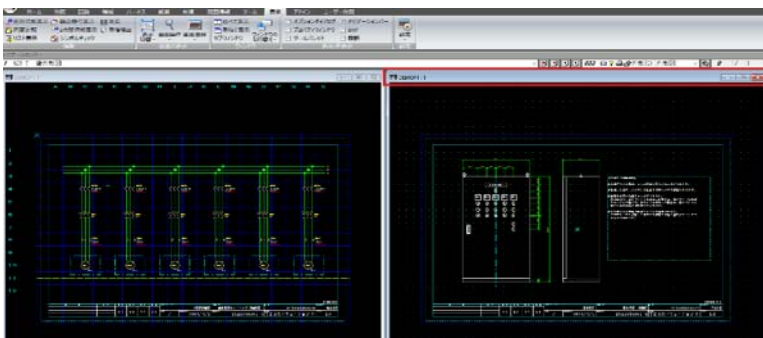
【手順】
作図補助
環境バックアップ
バックアップ

注意

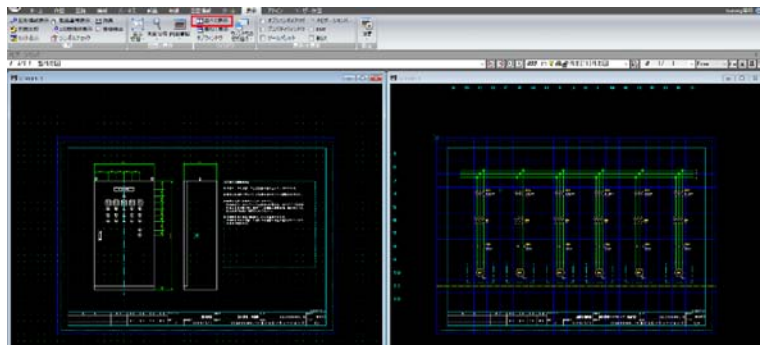
画面のレイアウトは引き
継がれません。各種ウイ
ンドウの位置は各PCで調
整してください。

10 左右画面の交換

左右に表示された2つの図面を入れ替える方法です。
<STEP 1> 右画面を操作画面とします (赤枠の部分をクリック)



<STEP 2> 並べて表示

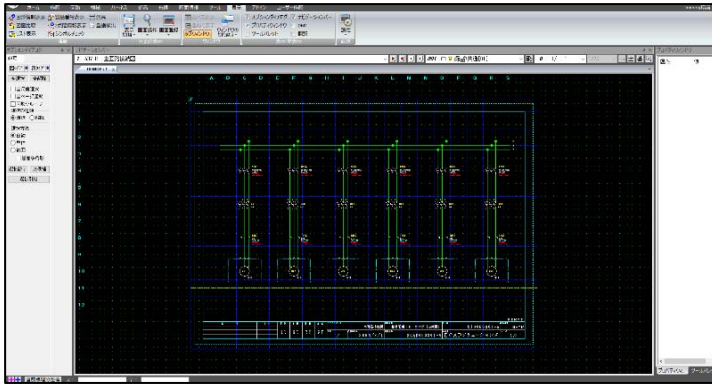


【手順】
表示
並べて表示

11 同一図面の複数ページ表示

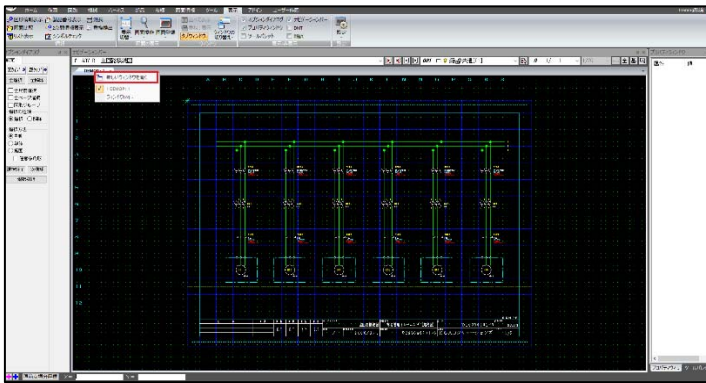
同一図面の異なるページを複数表示する方法です。

<STEP 1> 1ページをタブウインドウで表示します



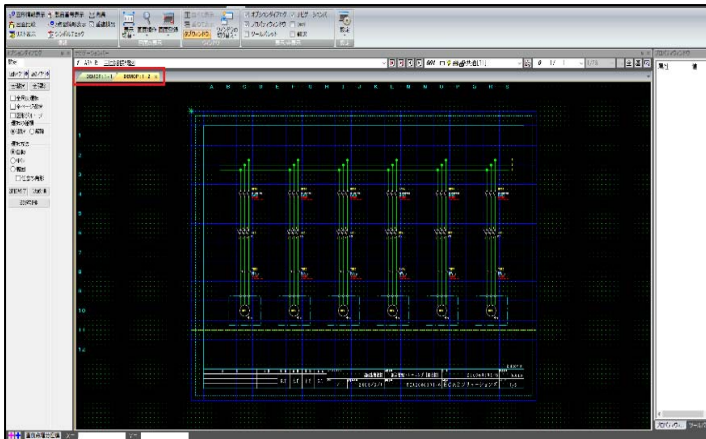
【手順】
表示
タブウインドウ

<STEP 2> 新しいウインドウを開く

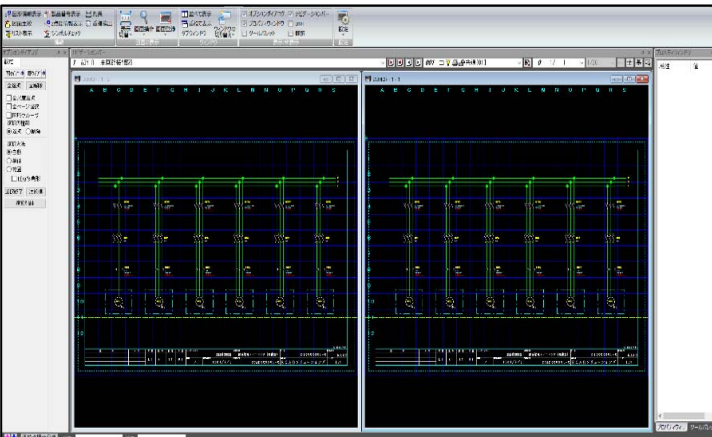


【手順】
1ページのタブでクリック
新しいウインドウを開く

<STEP 3> タブが2つできます



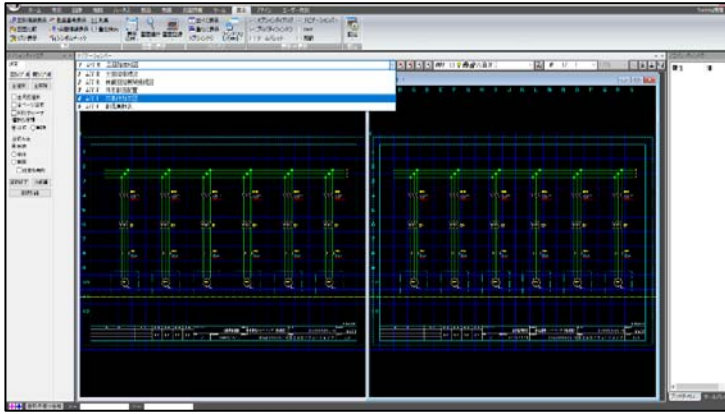
<STEP 4> 並べて表示にします



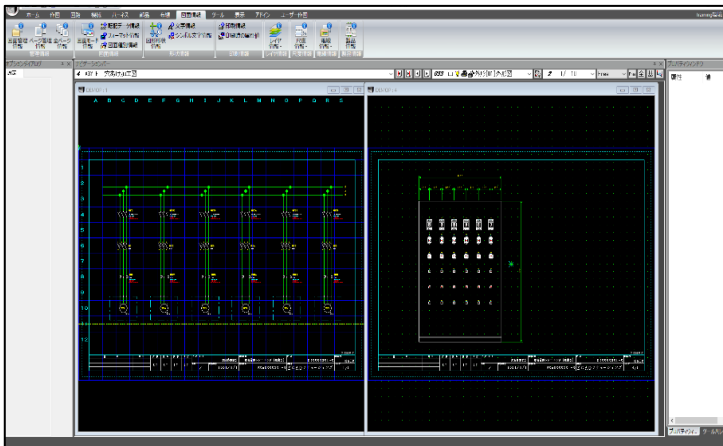
【手順】
表示
タブウインドウ (タブが消えます)
並べて表示

この段階では左右は
同じページです

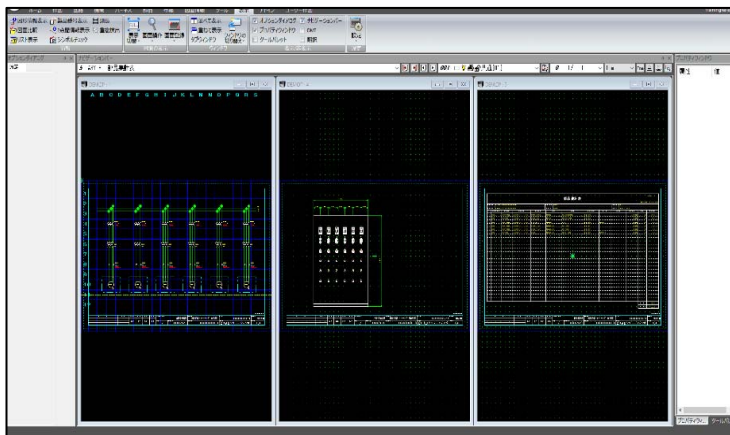
<STEP 5> ナビゲーションバーで片方のページを切り換えます



<STEP 6> 同一図面の異なるページが左右に表示されます

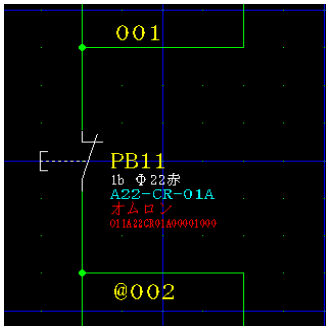


<STEP 7> STEP1から繰り返せば表示するページを増やせます

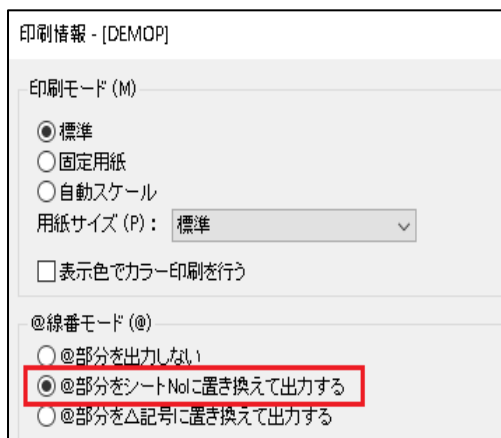


線番の先頭に@（アットマーク）を付けることで印刷時に@がページ番号に置き換わります。

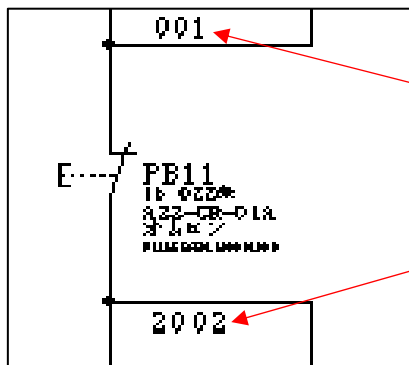
<STEP 1> 線番の先頭に@を入れます



<STEP 2> 印刷情報の「@部分をシートNoに置き換えて出力」をオンにします



<STEP 3> 印刷結果には線番の先頭にページ番号が入ります



@が入っていない線番はそのまま印字されます。@が入っている線番にはページ番号が入ります。

13 ページ番号をラベルに置き換えることができます

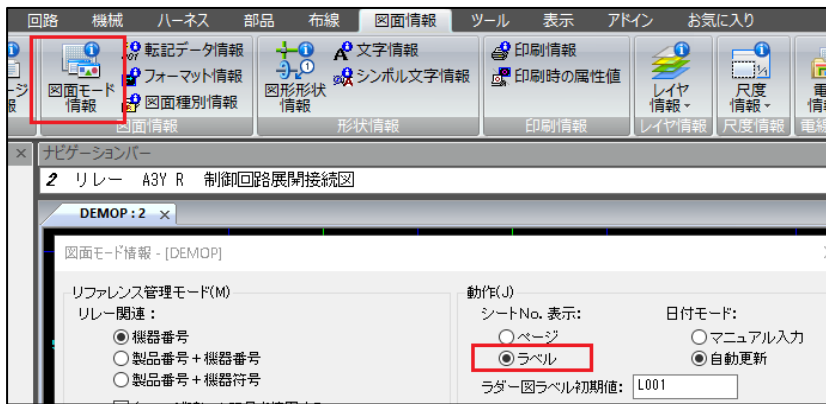
ページ番号はページを入れ替えると当然、図面のページ番号が変わります。ページ番号の付いた線番も変わります。このページ情報を固定にしたいという時にラベルを使用します。

<STEP 1> ページ管理情報にラベルを入力します



【手順】
 図面情報
 ページ管理情報

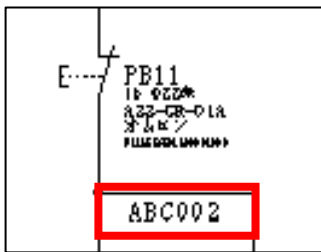
<STEP 2> 「図面モード情報」でシートNo表示をラベルにします



【手順】
 図面情報
 図面モード情報
 シートNo表示

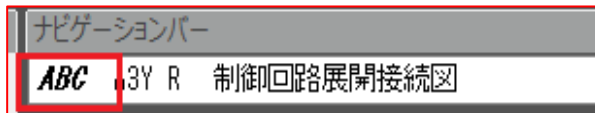
<STEP 3> 結果は線番、ナビゲーションバー、リファレンス枠などに表れます

線番

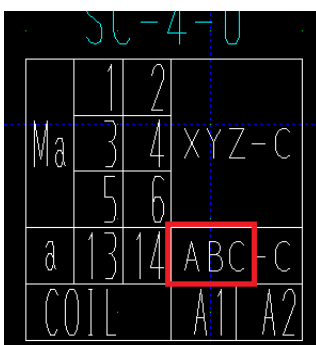


ポイント
 ページを入れ替えても線番は変わりません。

ナビゲーションバー



リファレンス枠の行先番地

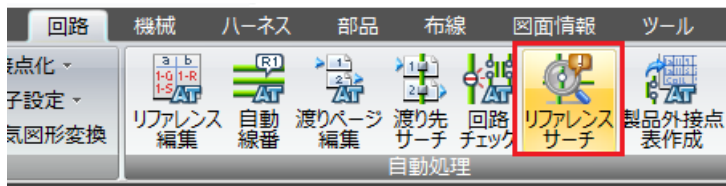


ポイント
 ページを入れ替えても行先番地は変わりません。

14 リファレンスサーチ (ECAD dio)

一つの機器を構成するコイルや接点にジャンプする機能です。

<STEP 1> ツリーアイコンをクリックします

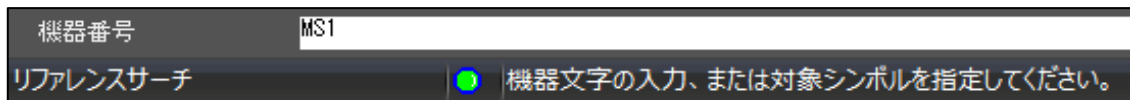


【手順】

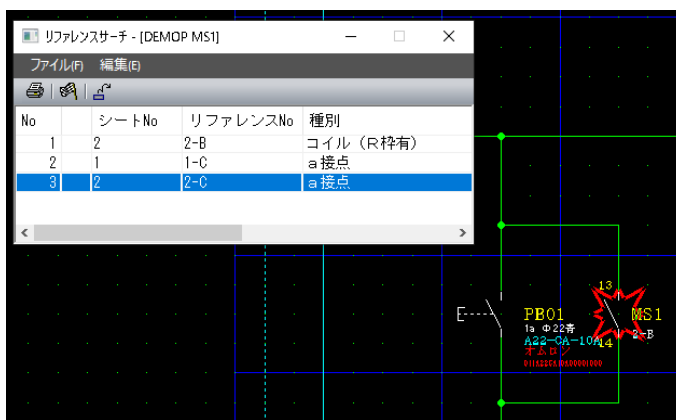
回路

リファレンスサーチ

<STEP 2> ラインダイアログに機器番号を入力します (または対象シンボルを指定)



<STEP 3> リファレンス一覧から目的のコイル、接点をクリックします



クリックしたコイル、
接点にジャンプします

15 部品DMTから「図面にジャンプ」 (ECAD DCX)

dioのリファレンスサーチに相当する機能ですが、DCXの場合は部品DMTから直接ジャンプできます。コイル、接点以外のシンボルにもジャンプできます。



DINレールとダクトの作図機能がありますのでぜひ活用しましょう。

<STEP 1> パーツブラウザをクリックします



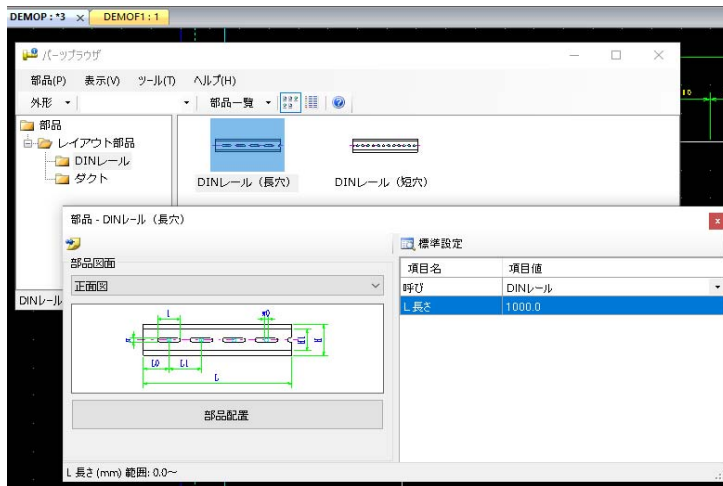
【手順】

機械 (DCXの場合は作図)

パーツブラウザ

パーツブラウザ

<STEP 2> DINレールの定義を行います



案内

詳しくはユーザズガイド
をご覧ください。

<STEP 3> DINレール、ダクトを配置します

